法人(事業所)理念		利用者、職員が楽しく生きがいを持って生活できるようにする。		
支援方針		「事業所のあり方・目指すところ」 子どもが成長できる場所 子どもが安心して過ごせる空間		
営業時間		児童発達支援 9 時 30 分から 17 時 30 分まで 放課後等デイサービス 9 時 30 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	・基本的な生活スキルの獲得(トイレトレーニング、衣服の着脱、食事など) ・生活リズムの安定を目指した支援 ・健康状態のチェック、観察 ・料理作りやおやつ作りなどを通した食育 ・時間に応じた行動の切り替えの促進(時計、タイムテーブルの確認)		
	運動・感覚	・感覚を活用した遊び(水遊び、粘土遊び、新聞紙遊び、リズム遊びなど) ・姿勢と運動・動作の向上(ストレッチ・体操などの軽運動、姿勢を保持するトレーニング、公園遊びなど) ・感覚過敏のある子に配慮した環境設定(イヤーマフの活用など)		
	認知・行動	日付・タイムテーブルの確認による感覚・数・時間の認知形成 ・小集団での遊びを通した適切な行動形成(おままごと、ごっこ遊びなど) 季節の変化への興味などの感覚形成のための活動(工作、公園遊びなど) ブロック遊びによる空間把握の認知形成		
	言語 コミュニケーション	・会話を楽しむことのできるコミュニケーション能力獲得のための支援 ・特性に応じた読み書き能力向上のための支援 ・絵カードや写真を用いた支援(ルールや一日の流れの理解など)		
	人間関係 社会性	・アタッチメント(愛着)の形成 ・一人遊びから共同遊び、感覚遊びから抽象遊びへの支援 ・自己理解、自己表出の支援		
家族支援		・本人、ご家族共に心身の健康を保つことのできる環境の整備 ・子育てに関する困りごとに対する相談援助(面談など) ・ご家族のレスパイトや預かりニーズに対応した支援	移行支援	・進路や移行先の選択に関する相談援助 ・事業所や事業所以外での安定した生活に向けた支援、相談援助 ・進学、就労へ向けた社会的ルールや安定した生活習慣の習得支援
地域支援・地域連携		・包括的な支援提供のため関係機関等と連携 ・保健師や相談員等との定期的な情報共有	職員の質の向上	・月1回の事業所内研修 ・資格取得、研修受講の促進及び支援
主な行事等		・季節の行事(ハロウィン、クリスマス、初詣、進級を祝う会、お祭りなど) ・季節に応じた工作、おやつ作り ・外出レク(公園、川遊び、動物園など)	・ダンス発表会	